太陽地球惑星系科学シミュレーション分科会

日時 : 2023年9月25日(月) 12:45~(波動分科会・粒子加速分科会と合同開催)

場所 : C会場 + Zoom

話題提供予定(敬称略)

「太陽地球圏環境予測のためのモデル研究の展望」+「STEシミュレーション研究会」(三宅洋平) 「SGEPSS将来構想文書の小改訂について」(三好隆博:天野代読)

シミュレーション分科会に関連した研究会の案内

三宅洋平、中溝葵

シミュレーション・モデル研究に関連する 2023年度ISEE研究集会について

下記、2研究会を連続開催

- 1. STEシミュレーション研究会
- 2. 太陽地球圏環境予測のためのモデル研究の展望

世話人代表:1. 三宅洋平(神戸大学)、2. 中溝葵(NICT)

主なテーマ(ただし下記に限定しない)

- ・シミュレーション研究会:計算科学とデータ科学の融合⇒(SGEPSS分野に限定しない)データ科学(活用)専門家による招待講演を予定
- モデル研究会:予測に向けたモデル開発・結合・取組(モデル:物理モデルに限 定しない。分野:太陽〜超高層大気)

開催要領

- 日時: 2023年12月19~22日(火~金)
 - 12/19 (火) : モデル研究会
 - 12/20~22 (水~金) :シミュレーション研究会
 - AGU Fall Meetingの次の週です
- •場所:神戸大学六甲台第2キャンパス・瀧川記念学術交流会館
 - https://www.kobe-u.ac.jp/info/outline/facilities/takigawa/index.html
- 形式:ハイブリッド形式を予定

SGEPSS将来構想文書の小改訂について

将来構想検討担当 三好隆博(文責)、銭谷誠司

- SGEPSS将来構想WG(2023年5月30日、オンライン開催)にて、昨年度大規模改訂した SGEPSS将来構想文書「**地球電磁気学・地球惑星圏科学の現状と将来(2022年度版)**」 について、負担分散化のため、毎年小改訂を繰り返すとの方針を確認
- 当分科会は「**4.2 計算機シミュレーション・モデリング**」を担当
- 当分科会MLに小改訂の検討を依頼(2023年8月31日)
- 今回は以下の小改訂案を提出予定

p.4-40

2022年7月現在世界2位の処理能力をもつ「富岳」は

2023年7月現在世界2位の処理能力をもつ「富岳」は

p.4-41

2022年度には「富岳」の後継機に向けた調査研究が始まるため、積極的な参加、協力が必須となってくる。 2022年度から「富岳」の後継機に向けた調査研究が**始まっており**、積極的な参加、協力が**求められている**。

ご承認をお願いします。併せて、来年度以降の小改訂へのご協力をお願いします。

SGEPSS将来構想文書の小改訂について

9月26日(火)12:45-13:30に**B会場**にて臨時の将来構想WG会合を開催予定

- ・今期の動きや予定の再確認
- ・タスクチームの設定について
- ・関連して飛翔体に関する動き(笠羽さん)

衛星ミッションに限らず、**将来構想に興味ある若手会員もお誘いのうえ**、とのこと

参考:

SGEPSS将来構想「地球電磁気学・地球惑星圏科学の現状と将来」 https://www.sgepss.org/about/vision.html



4.2 計算機シミュレーション・モデリング

4.2.1 節では、2 章で述べた科学課題を追及するために必要な計算機シミュレーション・モデリングの技術開発について述べる。4.2.2 節では、計算機シミュレーション・モデリング研究を推進していく上で必要な環境整備について述べる。